

# KANADEN

## 成長めざしブレイン共有化

### カナデン 新ロゴ、スローガン策定

昨年、創立100周年を迎えたカナデン（佐田憲彦社長）は、今年度を第二創生期のスタートと位置付け、長期経営構想「カナデンビジョン」へKV2017」に基づき新・中期経営計画「CI-2010」を策定した。同社では、健全経営をキーワードに堅実性と成長性を併せ持つ健全な成長をめざすため、長期経営構想を実現する第一ステップとして「まっすぐチャレンジひたむきにイノベーション」をコーポ

レートスローガンに掲げ、新ブランドロゴを策定した。同社の創立日である5月15日から採用しているが、同社グループであるカナデンブレイン（植田哲雄社長）をはじめ国内の関係会社8社、海外3社も10月1日から採用し、グループで共有化する。

CI-2010の事業戦略の中で、カナデングループの技術力の向上を図り、付加価値の高いサービスを提供するシステムソリューションビジネスを強化することを掲げているが、この戦略の中心に位置付けられているのがカナデンブレイン。3年前、同社はエルピーグループ・カナデン情報システム事業部・カナテックが事業統合して設立された。植田社長は「お客様視点で満足」を方針に掲げ、3年が経過し組織体制が整った。今年度からしっかりと目標を模索していた矢先、親会社がグループ理念を発表した。当社の理念とも一致するのでグループで共有化し、発展・成長して関係会社の中で一番をめざしたい」と

抱負を語る。

新ロゴは「カナデンブルー」を基調とし、クリーンなイメージですっきりとした健全さを表すデザインとなっている。「当社に対するカナデンの期待値は高い。PDC Aのサイクルをしっかりと繰り返し、期待に応えたい」（植田社長）としている。